

国家検定型式番号	受第28～9号				
自主評定型式承認番号	A-16-10				
主な機能	自動試験機能、部屋番号表示機能 液晶ガイド機能、音声ガイダンス機能 発報階音声メッセージ機能 連動設定PC対応、自己診断機能 非常放送連動機能付 地区音響逐次鳴動機能付 地区音響拡大警報機能付 回線種別切替機能（自火報/諸警報） プッシュトーク機能 増設スピーカー連動機能 履歴確認（液晶）機能 （発報/操作/トラブル）				
回線数	自火報兼用 10回線 自火報防排煙兼用 15回線				
地図版サイズ	A3横 サイズ				
共通規格	常用電源	AC100V 50/60Hz (P1-P2) 消費電力 警戒時最大 50VA 警報時最大 160VA			
	予備電源	DC24V 3500mAh 受託評価適合品 ニッケルカドミウム蓄電池 （充電方式：トリクル充電 充電電流70mA）			
	副受信機 電源・音響	DC24V 220mA (I+, IB+ - I-)			
	副受信機	無電圧接点出力 (IC-11...130) 接点容量 DC30V 1A			
	表示灯	DC24V 840mA (U+-U-)			
自火報規格	増設スピーカー	配線長 φ0.9:50m以下 φ1.2:100m以下 WQN970W (3台まで) 又は EC95352 (1台まで) （※パナソニック製）			
	感知器電圧・電流	DC30V 短絡電流 38mA 外部配線抵抗 往復50Ω以下 (Cn-L1...L25) 最遠長2Km			
	終端器 ※1	終端抵抗器 10kΩ 終端抵抗器 20kΩも対応可能 PXアドレス付終端器 (NSY453) PX発信機			
	感知器接続数 (個/回線)	蓄積型感知器は接続できません。 熱感知器（電子式自己保持タイプ）以外 （一般熱感知器（接点式）・差動分布型感知器（空気管式））は、 1回線あたりの接続数に制限はありません。 PX感知器（2信号）は、同一回線にPX以外の感知器・ 発信機との混在接続はできません。 終端器が終端抵抗20kΩの場合 A:熱感知器（電子式自己保持タイプ）:80個まで B:煙感知器（1種、2種、3種）:30個まで C:煙感知器（2信号）:20個まで D:光電式分離型感知器:1セット E:差動式分布型感知器（熱電対式）:5個 F:炎感知器:4個 G:PX感知器+PX発信機:30個 但し、PX感知器（2信号）は20個まで 上記感知器が混在する場合、上記条件に加え $A+4C+\frac{8}{3}(B+G)+20F+16E \leq 80$ を満足すること 光電式分離型感知器と他の感知器は混在不可			
	防排煙規格	終端器が終端抵抗20kΩの場合 A:熱感知器（電子式自己保持タイプ）:20個まで B:煙感知器（1種、2種、3種）:7個まで C:煙感知器（2信号）:5個まで D:光電式分離型感知器:接続不可 E:差動式分布型感知器（熱電対式）:1個 F:炎感知器:1個 G:PX感知器+PX発信機:7個 上記感知器が混在する場合、上記条件に加え $A+4C+\frac{8}{3}(B+G)+20F+16E \leq 20$ を満足すること 光電式分離型感知器は接続不可 終端器がPXアドレス付終端器、又はPX発信機の場合 A:熱感知器（電子式自己保持タイプ）:80個まで B:煙感知器（1種、2種、3種）:63個まで C:煙感知器（2信号）:40個まで D:光電式分離型感知器:1セット※ E:差動式分布型感知器（熱電対式）:10個 F:炎感知器:8個 G:PX感知器+PX発信機:63個 但し、PX感知器（2信号）は20個まで 上記感知器が混在する場合、上記条件に加え $A+4C+\frac{8}{3}(B+G)+20F+16E \leq 168$ を満足すること 光電式分離型感知器と他の感知器は混在不可 ※終端器がPX発信機の場合は、接続不可			
諸警報規格	諸警報電圧・電流 外部配線抵抗 往復50Ω以下 (NC-N1...N5)				
	諸警報音響装置	警報音（断続音） 70dB以上			
	主音響装置	警報音（断続音）+音声メッセージ 85dB以上			
	地区音響装置 ※2, 3	DC24V 600mA (BC-BL+, B1...B25) 非常放送時地区音響停止機能 (EB+-EB-)			
	蓄積時間	公称蓄積時間 60秒 煙感知器の場合 60秒 熱感知器の場合 10秒			
	非常放送連動 ※3, 4	無電圧接点 (EC-EF, EA1...EA25) 接点容量 DC30V 1A			
	消火栓始動	無電圧接点 (H1-H2) 接点容量 DC30V 1A 始動確認灯 (24V 5mA) (HL1-HL2)			
	火災代表移信接点	無電圧接点 (Fc1-Fa1・Fb1) (Fc2-Fa2・Fb2) (Fc3-Fa3) (Fc4-Fa4・Fb4) (Fc5-Fa5) 接点容量 DC30V 1A 個別移信停止用オプションスイッチ 5回路 (OP1~OP5)			
	ロック接続容量	DC24V 1回線あたり最大容量2A 全回線同時作動最大容量2A (DC-D11...D25)			
	作動音響装置	警報音（断続音） 70dB以上			

型式番号	受第28～9号	制定日	2020年10月 1日 改	日本ドライケミカル株式会社
種別	P型1級受信機 (蓄積式及び自動試験機能付)	品名	PX地図式受信機 P型1級複合受信機25回線（自動試験機能付） 地図式（A3横）壁掛型 仕様書	品番 NBP152AEB25 図番 3Y-07199-AP-25L 1/2

使用周囲温度	0~40℃	
質量	約30kg	
適用図面	外觀図	3A-07199-AP-25L
	操作部詳細図	3A-07198-AP-FU
	内部回路図	3S-07198-AP

FP2TG(ver4)受信機構成設定
※5

	自動試験	有
	プリンタ	なし
回線設定	感知器総回線数	25
	防排煙回線数	15
	地区音響出力数	25
	移信出力数	30

付属品：電話機 1台

※1. 20kΩ終端抵抗器を接続する場合は、ソフト設定により、終端器設定を「20K」に、アドレス付終端器を接続する場合は、「AD64 シュウタンキ」に、発信機を接続する場合は、「AD64 タンマツ」にしてください。

※2. 非常放送側の接続端子に終端抵抗器10kΩを接続してください。地区音響装置は、自動試験機能対応音響装置（NYB915 EXB, BVR92501（パナソニック製））音響装置用終端器（NYY915）が必要です。また、ソフト設定により、地区音響出力を空き回線（導通機能無）に設定が可能です。

※3. （B1・・・B25）と（EA1・・・EA25）は端子を兼用し、ジャンパ設定により受信機一括で切替えます。

※4. 無電圧接点（EC-EF）は発信機発報、または、第2報目の感知器発報の場合、スプリンクラー放出力時に出力されます。

※5. パソコン上の専用ツール（FP2TG(ver4)）で作成し、SDカードに出力した設定データを受信機に読み込むことができます。FP2TG(ver4)で受信機の設定データを作成する場合は、FP2TG(ver4)の受信機構成設定を間違わないよう正しく行ってください。正しくない受信機構成設定で作成した設定データは、受信機に読み込むことができません。

- (ご注意) ・蓄積型煙感知器は接続できません。
- ・電話機は、受信機内に収納することができます。但し、露出配管の場合は受信機内に収納できないため、別売の収納袋を利用して保管してください。
 - ・受信機をお取替される場合、現行受信機では、表示灯・地区音響装置・総合盤の電源容量が不足する場合があります。お取替前に必ず現在接続されている表示灯・地区音響装置・総合盤の消費電流をご確認ください。
(表示灯・地区音響装置・総合盤も現行商品にお取替することをおすすめします。)
 - ・受信機には、駆動方式が電磁式でない地区音響装置を接続ください。(電磁式の場合、受信機内部回路を壊す恐れがあります。)
 - ・SDカードは付属していません。別途ご購入ください。
パナソニック(株)製のSDカードあるいはSDHCカードをお使いいただくことをおすすめします。

型式番号	受第28~9号	制定日	2020年10月 1日	改	日本ドライケミカル株式会社
種別	P型1級受信機 (蓄積式及び自動試験機能付)	品名	PX地図式受信機 P型1級複合受信機25回線(自動試験機能付) 地図式(A3横)壁掛型 仕様書	品番 図番	NBP152AEB25 3Y-07199-AP-25L 2/2